

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和2年6月26日（金） 10：03～10：16

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

高市早苗 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

森まさこ 国務大臣（法務大臣）

茂木敏充 国務大臣（外務大臣）

萩生田光一 国務大臣（文部科学大臣）

加藤勝信 国務大臣（厚生労働大臣）

江藤拓 国務大臣（農林水産大臣）

梶山弘志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

赤羽一嘉 国務大臣（国土交通大臣）

小泉進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

河野太郎 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

田中和徳 国務大臣（復興大臣）

武田良太 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

衛藤晟一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

竹本直一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

西村康稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

北村誠吾 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

橋本聖子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）

陪席者：西村明宏 内閣官房副長官

岡田直樹 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

近藤正春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 7件

○国会提出案件 37件

○公布（条約） 3件

○人事 6件

○報告 1件

○配布 1件

いずれも、案件表のとおり、決定等となった。

議事内容：

○菅内閣総理大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「燃料油汚染損害の民事責任条約」及び「難破物除去ナイロビ条約」への加入並びに「日・ヨルダン投資協定」の効力発生のための通告について、御決定をお願いいたします。これらの条約は、先の通常国会までに承認を得たものであります。あわせて、これらの条約を公布することについて、御決定をお願いいたします。

次に、「東ティモール国」及び「マリ国」駐日特命全権大使の接受に御裁可を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、7月2日、信任状捧呈の予定であります。

次に、恩赦2件について、御決定をお願いいたします。いずれも、即位の礼に当たり行う特別基準恩赦として、復権を行うものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書35件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、令和元年度第4・四半期における「予算使用の状況」及び「国庫の状況」を財政法に基づき、国会及び国民に報告することについて、御決定をお願いいたします。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、千葉地方裁判所長合田悦三を札幌高等裁判所長官に任命すること、及び、アフリカ連合日本政府代表部在勤大使志水史雄を願いに依り免ずることについて、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、内閣官房副長官補古谷一之を願いに依り免じ、その後任に元国税庁長官藤井健志を任命すること、及び、株式会社日立製作所取締役中村豊明を日本銀行政策委員会審議委員に任命することについて、御決定をお願いいたします。

次に、国土交通省人事といたしまして、不動産・建設経済局長に土地・建設産業局長青木由行を充てることを承認することについて、御決定をお願いいたします。

次に、裁判官人事といたしまして、判事補兼簡易裁判所判事に任命するもの外2件について、御決定をお願いいたします。

次に、下邨昭三外531名の叙位、叙勲又は紺綬褒章等授与について、御決定をお願いいたします。

次に、令和元年度第4・四半期における自衛隊員の再就職状況の報告があります。本件は、自衛隊法に基づき、管理職職員であった者等からの再就職に関する届出事項について内閣に報告するものであり、本年1月から3月までの間になされた届出件数は、49件となっております。

次に、配布資料といたしまして、「国土交通白書」があります。本件につきましては、後程、国土交通大臣から御発言があります。

次に、件名外案件について、申し上げます。まず、「円借款の供与に関する書簡」をモルドバとの間に交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、「農業機械・設備近代化計画」に約21億円を限度とする円借款を供与することに

ついて、取り極めるものであります。なお、29日の書簡交換まで不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

次に、「無償資金協力に係る取極の締結」について、御決定をお願いいたします。本件は、我が国と相手国政府との間で実質的な合意をみた無償資金協力を取りまとめたもので、31か国に対する計31件、総額129億円の贈与を行うものであります。個々の案件につきましては、相手国政府との書簡交換までそれぞれ不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。なお、締結状況は適宜取りまとめ、別途、閣議に御報告することといたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、国土交通大臣。

○赤羽国務大臣：「令和2年版国土交通白書」では、本年が国土交通省の発足から20年目の節目に当たることなどから、「社会と暮らしのデザイン改革～国土交通省20年目の挑戦～」をテーマとして取り上げました。国土交通省発足からこれまでの我が国を取り巻く環境変化と、それに対する取組を振り返りつつ、今後、国土交通省が向き合うべき課題として、激甚・頻発化する災害への対策や地域の移動手段の確保等を取り上げるとともに、取組の方向性を展望しております。また、現下の課題であります新型コロナウイルス感染症への対応の状況について、特集として記述しております。

白書の作成に当たり、関係府省の御協力を頂きましたことに、厚くお礼申し上げます。

○菅国務大臣：次に、竹本大臣。

○竹本国務大臣：令和2年度に日本学術会議が共同主催する国際会議の中止等について、御説明いたします。

日本学術会議においては、学術の振興と科学的諸問題の解決促進等が期待される国際会議を、学術研究団体と共同して毎年開催しており、令和2年度についても、昨年8月30日の閣議にて、7件の国際会議の共同主催を御了解いただきました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、これら7件の国際会議について、6件の共同主催を中止し、1件「第29回人工知能国際会議」を延期する変更がございましたので、御了解をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、法務大臣。

○森国務大臣：“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くことを目的に、7月を強調月間として実施する全国的な運動です。本年は、本運動が開始されてから70回を迎え、国民の皆様の御理解と御協力を得て、地域の実情等に応じた様々な活動が展開される予定です。

また、「再犯の防止等の推進に関する法律」では、毎年7月を「再犯防止啓発月間」とし、国民の間に広く再犯の防止等についての関心と理解を深めることとしていきます。

犯罪や非行のない社会づくりに取り組む決意のしるしである「幸福の黄色い羽根」のもと、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、これらの活動を行ってまいりますので、閣僚各位におかれましても、御支援と御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、私から、特殊法人の長の人事について、申し上げます。

沖縄振興開発金融公庫理事長川上好久は、6月30日付けで任期満了となりますが、7月1日付けで再任いたしたいので、御了解願います。

これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件 (令和 2 年)
6 月 26 日 (金)

◎ 一般案件

- 資料あり ○ {
- 1. 2001年の燃料油による汚染損害についての民事責任に関する国際条約への加入
 - 1. 2007年の難破物の除去に関するナイロビ国際条約への加入
- について (決定) (外務省)
- 〃 ○ 投資の促進及び保護に関する日本国とヨルダン・ハシェミット王国との間の協定の効力発生のための通告について (決定) (同上)
- 資料なし ☆ 東ティモール国特命全権大使イリディオ・シメネス・ダ・コスタ外1名の接受について (決定) (同上)
- 〃 ☆ 恩赦 (特別) について (決定) (内閣官房)

◎ 国会提出案件

- 資料あり ○ {
- 1. 衆議院議員辻元清美 (立国社) 提出臨時会召集要求に関する質問に対する答弁書について (決定) (内閣官房)
 - 1. 衆議院議員緑川貴士 (立国社) 提出憲法第53条に基づく臨時国会召集に関する質問に対する答弁書について (決定) (同上)
 - 1. 参議院議員紙智子 (共産) 提出アイヌ施策推進法に関する質問に対する答弁書について (決定) (同上)
 - 1. 衆議院議員青山大人 (立国社) 提出令和2年度政府広報費予算の倍増に関する質問に対する答弁書について (決定) (内閣府本府)
 - 1. 衆議院議員櫻井周 (立国社) 提出クロスボウの規制に関する質問に対する答弁書について (決定) (警察庁)

1. 参議院議員浜田聡（みん）提出国がお墨付きを与えた西武信用金庫による不正融資に対する政府の調査姿勢に関する質問に対する答弁書について（決定）（金融庁）
1. 衆議院議員櫻井周（立国社）提出公職選挙法第259条の2で地方公共団体の長に任期の起算の特例を規定した立法趣旨を逸脱する事例に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 衆議院議員西村智奈美（立国社）提出2020年6月から施行されたハラスメント指針の地方公務への適用に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員緑川貴士（立国社）提出地方公共団体の財源不足対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員中谷一馬（立国社）提出犯罪加害者家族（特に子どもたち）に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 衆議院議員辻元清美（立国社）提出刑事訴訟法第239条第2項「公務員の告発義務」に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員浜田聡（みん）提出「質問主意書関係事務の手引き～はじめて主意書を担当する方へ～」に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員鈴木宗男（維新）提出賭けマージャンを行い辞職した黒川弘務前東京高検検事長の訓告処分に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員井上哲士（共産）提出「プロサバンナ事業」に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）

1. 参議院議員浜田聡（みん）提出日本銀行の金融政策決定会合の討議内容が事前に報道機関に漏洩している可能性に関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 参議院議員浜田聡（みん）提出消費税が福祉財源に充てられているというのは増税するための理由付けに過ぎないという与党の見解に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員蓮舫（立憲・国民・新緑風会・社民）提出新型コロナウイルス感染症対策にかかる学校臨時休業に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 参議院議員松沢成文（維新）提出教科書検定基準の近隣諸国条項に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員櫻井周（立国社）提出感染症が流行したときの対応のための病床を平時から保持しておく必要性に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員櫻井周（立国社）提出新型コロナウイルス感染症による医療機関の財務状況悪化に対して、医療機関の資金繰りの見通しが立つようにするための政府の医療機関への財務支援の枠組みを示す必要性に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員阿部知子（立国社）提出独立行政法人国立病院機構八雲病院の機能移転に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出「接触確認アプリ」の導入及び運用に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員山崎誠（立国社）提出家畜伝染病予防法施行規則に関する質問に対する答弁書について（決定）（農林水産省）
1. 衆議院議員緑川貴士（立国社）提出主食用米の適正生産と非主食用米への作付け転換への対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員緑川貴士（立国社）提出スギ人工林の再造林にかかる苗木生産に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員浜田聡（みん）提出獣医療関係者と飼い主との間のトラブルに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員紙智子（共産）提出新漁業法に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出キャッシュレス・ポイント還元事業の延長に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員阿部知子（立国社）提出ALPS処理水の濃度に考慮されていない核種があることに関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員阿部知子（立国社）提出除染なき避難指示解除の政府方針に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員平山佐知子（無所属）提出持続化給付金の不正受給の防止に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員西村智奈美（立国社）提出「Go To トラベル」キャンペーンに関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）

1. 参議院議員木村英子（れ新）提出羽田空港新飛行経路が視覚障がい者等に与える影響に関する質問に対する答弁書について（決定）
（国土交通省）

1. 衆議院議員田村貴昭（共産）提出米空母艦載機陸上離着陸訓練（FCLP）施設のための馬毛島周辺における海上ボーリング調査に関する質問に対する答弁書について（決定）
（防衛省）

1. 衆議院議員緑川貴士（立国社）提出イージス・アショア配備計画に関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）

資料あり
資料あり

☆ 令和元年度第4・四半期における予算使用の状況（ただし出納整理期間を含まず。）を国会及び国民に報告することについて（決定）（財務省）

〃 ☆ 令和元年度第4・四半期における国庫の状況を国会及び国民に報告することについて（決定）
（同上）

◎ 公布（条約）

資料なし
資料なし

☆ { 1. 2001年の燃料油による汚染損害についての民事責任に関する国際条約（決定）
1. 2007年の難破物の除去に関するナイロビ国際条約（決定）

（外務省）

〃 ☆ 投資の促進及び保護に関する日本国とヨルダン・ハシェミット王国との間の協定（決定）（同上）

◎ 人事

資料あり
資料あり

○ 判事合田悦三を高等裁判所長官に任命することについて（決定）

〃 ○ 特命全権大使志水史雄を願に依り免ずることについて（決定）

〃 ○ 藤井健志外1名を内閣官房副長官補等に任命し、内閣官房副長官補古谷一之を願に依り免ずることについて（決定）

- 資料あり ○各府省幹部職員の任免につき，内閣の承認を得ることについて（決定）
- 資料なし ☆築田真央外10名を判事補兼簡易裁判所判事等に任命し，判事兼簡易裁判所判事安達 玄外2名を願に依り免ずることについて（決定）
- 資料あり ☆元科学技術事務次官下邨昭三外531名の叙位，叙勲又は紺綬褒章等授与について（決定）

◎報 告

- 資料あり ☆自衛隊法第65条の11第5項の規定に基づく報告について（防衛省）

◎配 布

- ☆令和2年版国土交通白書（国土交通省）

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔令和2年〕
〔6月26日〕 (金)

◎一般案件

資料なし

- 円借款の供与に関する日本国政府とモルドバ共和国政府との間の書簡の交換について（決定）
（外務省）
- 〃 ○無償資金協力に係る取極の締結（令和2年度第3次取りまとめ分）について（決定）（同上）

[○署名あり ☆署名なし]